

全国トップを目指す
みどり市の子育て支援

01 結婚から子育てまで切れ目のないサポート

結婚 ● 婚活イベントの開催 ● 結婚新生活の支援	妊娠・出産 ● 不妊治療費の助成 ● 妊娠・出産の支援 ● 産後ケア費の助成 ● 乳児おむつ用品購入の支援	乳幼児期 ● 保育料の無償化 ● 給食費の無償化 ● 5歳児検診の実施	小・中学校 ● 給食費の無償化 ● 英検受験料の助成 ● MIDORI放課後アカデミーの実施 ● 学習支援の実施	高校・大学 ● 給付型奨学金の支給 ● 貸与型奨学金の返還支援 ● 大学等受験料の支援
--	--	---	---	---

02 こどもの居場所が充実

屋外遊び場を整備
 こどもたちがのびのびと遊べる遊具が揃う大型総合公園を整備しています。

屋内遊び場を整備
 こどもたちが天候に左右されず安心して遊べる施設を整備しています。

こどもの居場所を確保
 旧笠懸幼稚園を活用した官民連携による「こどもの居場所の拠点」を設置します。

03 こどもの未来を育む学びの環境が充実

市内全小・中学校の体育館にエアコンを設置
 快適な学校生活を確保するため、市内全小・中学校の体育館にエアコンを設置しています。

受験生を応援
 受験を控えた中学3年生・高校3年生のために、予防接種費の一部を助成しています。

特色のある英語教育を実施
 英語体験プログラム「MIDORI Summer English Challenge」(中学生対象・3日)、「MIDORI Winter English Challenge」(小学生対象・1日)を実施しています。

2050年に向けた「みどり5つのゼロ宣言」
 ~未来のこどもたちの笑顔のために / 環境に配慮した持続可能なまち、みどり~

地球温暖化に伴う急激な気候変化・異常気象、地球規模で進行する環境問題に取り組むため、2021年に「みどり5つのゼロ宣言」を表明しました。また、その達成に向けた取り組みが評価され、2024年に「SDGs未来都市」に選定されました。「みどり5つのゼロ宣言」および「未来都市みどり」の実現に向け、取り組みを推進していきます。

宣言1 自然災害による死者「ゼロ」	宣言2 温室効果ガス排出量「ゼロ」	宣言3 災害時の停電「ゼロ」	宣言4 プラスチックごみ「ゼロ」	宣言5 食品ロス「ゼロ」
-----------------------------	-----------------------------	--------------------------	----------------------------	------------------------

移住施策も拡大中 補助金&サポート

移住支援

移住支援金の支給のほか、移住検討者の希望に添ったセミナーの「お試し移住ツアー」の実施、移住相談など、さまざまな移住支援を行っていますので、お気軽にご相談ください。

環境への取り組み

「みどり5つのゼロ宣言」の達成に向け、太陽光発電システム、蓄電池、LED照明器具、電気自動車、木質ペレットストーブなど、再生可能エネルギーおよび省エネルギー設備を導入した方に対し、補助金を交付しています。

Midori City in Numbers

市制施行日 2006年3月27日	面積 208.4 km ²	世帯数 21,643 世帯	人口 48,139人
医療機関 一般病院 4施設 一般診療所 33施設	転入者数 1,757人/年 (令和7年)	出生者数 249人/年 (令和7年)	年間商品販売額 976億3,000万円 (令和3年経済センサス)
保育園・認定こども園・幼稚園 13園	小学校 7校	中学校 4校	製造品出荷額 705億9,100万円 (令和3年経済センサス)
義務教育学校 1校	特別支援学校 1校	高等学校 1校	農業産出額 37億8,000万円 (令和2年農林業センサス)

数字で見る **みどり市**

ACCESS MAP

東武鉄道を利用
 浅草駅 - 相模駅 - 赤城駅 - 大間々駅

関越・北関東自動車道を利用
 練馬IC - 高崎JCT - 太田数塚IC - 笠懸町(鹿交差点) - 大間々町 - 東町

みどり市へのふるさと納税はこちら!

市の花 カタクリ	市章 豊かなみどりが象徴的な3町村の合併を3つの木で表現し、木から太陽と団結力を表す円へと繋ぐことで、輝く未来を表現しています。	市の木 サクラ
市の花 キク	市の鳥 キジ	

みどり市市制施行20周年記念市勢要覧
 発行日/令和8年3月
 発行/群馬県みどり市
 〒379-2395 みどり市笠懸町鹿2952番地
 TEL 0277 (76)2111 FAX 0277 (76)2449
 URL https://www.city.midori.gunma.jp
 制作・印刷/朝日印刷工業株式会社

MIDORI CITY 40th Anniversary

みどり どりつづく
らいっとなぐ

—みどり市市制施行20周年記念—
 〈みどり市勢要覧〉



市制施行20周年を迎えてのごあいさつ みどり市長 須藤 昭男

みどり市は、2006年（平成18年）3月27日に新田郡笠懸町、山田郡大間々町、勢多郡東村の2町1村が合併し、群馬県で48年ぶりに12番目の新たな市として誕生しました。

この20年、「輝くみどり 豊かな生活創造都市」を将来像に掲げ、美しい自然と住みやすい環境の調和した愛されるまちを目指して、さまざまな施策に取り組んでまいりました。

今後も、先人から受け継いだ歴史や文化、豊かな自然を次世代に引き継ぐとともに、未来を担う子どもたちが健やかに成長できる環境づくりにも重点を置きつつ、高齢者から現役世代まで全ての年代の皆さまが将来にわたって希望を持てるような明るいまちを目指してまいります。

このたび市制施行20周年を記念し、本市のこれまでの歩みや現在の姿、将来の展望をまとめた市勢要覧を発行いたしました。本市への理解を深めていただく一助になれば幸いです。

CITY PROFILE

01 山と川と森が織りなすみどりのまち

群馬県東部に広がるみどり市は、北部に連なる足尾山地、そこから流れる渡良瀬川、そして南部へと広がる大間々扇状地と、多様な地形が重層的に入り混じる自然豊かな地域です。草木ダムにたたえられた水は首都圏にも送られ、山と川と森が織りなす自然の営みは、まさに“みどり”に包まれた暮らしを象徴しています。



みどりつづく みらいつなぐ

02 過去と現在が交差するまち

2006年に笠懸町・大間々町・東村の2町1村が合併して誕生した比較的新しい市ですが、その地には古くからの人々の暮らしと文化が根付いています。日本の旧石器文化の存在を証明した岩宿遺跡や、江戸時代から続く祭りや伝統芸能、歴史的建造物など、過去から受け継がれてきた記憶が静かに息づいているまちです。



03 自然と利便、いずれも享受できる生活

首都圏から車で約100km圏内、鉄道や高速道路でアクセス良好という利便性を持ちながら、山あいや川沿い、扇状地の平野など、自然の豊かさを身近に感じる暮らしが可能です。農業を中心とした産業とともに、移住・定住支援や子育て支援も充実しています。都市機能と田舎らしさをバランスよく両立する、ゆとりある暮らしが叶うまちです。



主なできごと

2 **みどモス**
市マスコットキャラクターが「みどモス」に決定し、市広報宣伝部長に就任

5 **星野富弘さん 名誉市民に**
詩画作家の故・星野富弘さんを市初となる名誉市民に選定

3 **笠懸西小学校**
分離・新設された笠懸西小学校が開校

6 **ボートレース桐生・みどモスストリートパーク**
スケートボード場と3人制バスケットボールコートと備えたストリートパークがオープン

1 **みどり市民体育館**
バスケットボールコート3面や本格的なトレーニング施設などを備えた市民体育館がオープン

3 **あずま小中学校**
市内初の9年制の義務教育学校として新設されたあずま小中学校が開校

4 **みどり市ボルダリング施設**
旧東中学校を活用し、3面12m超のクライミングウォールを備えたボルダリング施設がオープン

6 **ボートレース桐生・みどモスストリートパーク**
スケートボード場と3人制バスケットボールコートと備えたストリートパークがオープン

1 **みどり市民体育館**
バスケットボールコート3面や本格的なトレーニング施設などを備えた市民体育館がオープン

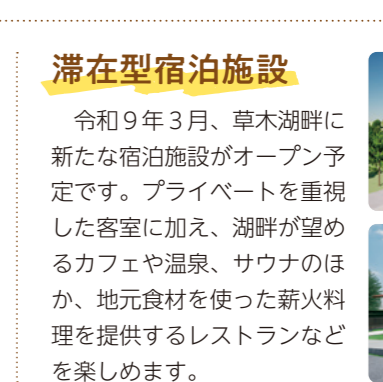
映画『赤土に眠る』公開

令和9年3月、相澤忠洋氏生誕100周年、岩宿遺跡発見80周年、市制施行20周年記念として制作した映画『赤土に眠る』が公開予定です。岩宿遺跡を発見して日本史の常識を覆した相澤忠洋さんの若き日の奮闘を描いた作品です。



湯〜トピアみどモスパ

令和8年5月、笠懸町鹿に新たな温泉施設がオープン予定です。露天風呂や内風呂、ドライサウナなどを楽しめます。みどり市産の木材をふんだんに使い、木のぬくもりを感じられる内装となっています。



グリーンパーク

令和8年11月、笠懸町西鹿田に大型総合公園がオープン予定です。人工芝サッカーグラウンドやマンモスをモチーフにした大型遊具、ウォーキングコースなどを備えた公園です。



滞在型宿泊施設

令和9年3月、草木湖畔に新たな宿泊施設がオープン予定です。プライベートを重視した客室に加え、湖畔が望めるカフェや温泉、サウナのほか、地元食材を使った薪火料理を提供するレストランなどを楽しめます。



FUTURE PROSPECTS FOR MIDORI CITY

みどり市のこれから

岩宿博物館

令和8年10月、岩宿博物館は誰もが楽しめる「体験性」を重視した空間へ生まれ変わります。ラボを模した体験型展示や相澤忠洋さんに関するコーナーを設置します。



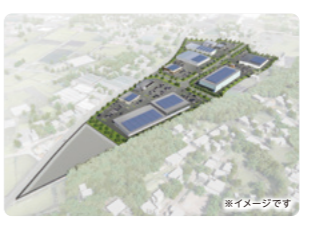
富弘美術館

詩画作家・星野富弘さんの作品を展示する美術館です。不慮の事故により手足の自由を失いながらも、口に筆をくわえて描かれた詩画作品は、見る人に「生きることの素晴らしさ」や「生きる勇氣」を与えてくれます。透明感あふれる水彩で描かれた草花と宝石のような言葉に出会えます。



みどり西鹿田産業団地

新たな産業の拠点として、約7.6ha規模の産業団地の整備を進めています。令和8年度に造成工事に着手し、令和10年度に分譲を予定しています。



岩宿駅前広場

岩宿駅の北口と南口にロータリーのある駅前広場の整備を進めています。



2026年 6 ボートレース桐生・みどモスストリートパークがオープン

2024年 5 SDGs 未来都市に選定

2023年 4 みどり市ボルダリング施設がオープン

2022年 3 笠懸西小学校・あずま小中学校が開校

2021年 「みどり」のゼロ宣言「および「ゼロカーボンシティ」を表明

2019年 2 富弘美術館の入館者が700万人目を突破

2018年 2 市マスコットキャラクター「みどモス」に決定

2013年 1 新・大間々学校給食センターが完成

2009年 1 「電話でバス」が運行開始

2008年 1 みどり市民体育館がオープン

2006年 1 新田郡笠懸町・山田郡大間々町、勢多郡東村が合併し、みどり市が誕生

